

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル政府がプライマリーバランスの黒字目標を従来の663億レアルから87億レアルに引き下げたことを嫌気し、レアルが急落。一時3.29台後半までレアル安が進行し、3月20日に付けた今年の最安値である3.31台半ばの水準が迫っている。また、ボベスパ株式指数も前日比2.2%安まで下落し、ブラジル資産売りの動きが顕著となった。厳格な歳出管理と商品市況の上昇による歳入拡大を背景に、ブラジルのプライマリーバランス対GDP比は3%を上回っていたが、ルセフ大統領が2011年に政権に就くと状況は一変。景気支援策として企業向けの大規模な減税を打ち出したことで財政状況の急激な悪化を招いた(なお、今年のプライマリーバランス対GDP比は1.1%→0.15%、2016年は2.0%→0.7%へそれぞれ下方修正された)。Levy財務相は、「足許の税収落ち込みを受けて財政目標の引き下げを実施したが、引き続き財政規律を維持する」と表明。しかし、マーケットでは失望感が拡がった。

財政健全化策の進展が大きく後退し、ブラジルの格下げ懸念が高まったことが昨日のレアル売りを誘発したと推測される。米格付大手ムーディーズは昨年9月、格付見通しを「Baa2(安定的)」→「Baa2(ネガティブ)」へ引き下げ、現在格付け見直しのため調査チームをブラジルに派遣している。仮に格下げとなつた場合でも投資適格最低水準である「Baa3」は維持する見通しであるが、引き続き警戒が必要である。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月22日	7月23日	前日比	6月23日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2229	3,2857	+0,0628	3,0754	+0,2103
	対円	JPY	38,47	37,71	-0,76	40,28	-2,57
	対ユーロ	BRL	3,5224	3,6090	+0,0866	3,4349	+0,1741
円	対ドル	JPY	123,97	123,93	-0,0400	123,94	-0,0100
	対ユーロ	JPY	135,48	136,11	+0,63	138,41	-2,30
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		50.916	49.807	-1.109	53.772	-3.965
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps		271,2	284,5	+13,3	248,5	+36,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		12,45	13,09	+0,64	12,50	+0,59
DI Future Oct16 (金利先物)	%		13,59	13,86	+0,27	14,05	-0,19
3 Months US Dollar Libor	%		0,293	0,293	+0,000	0,281	+0,012
CRB Index (国際商品指数)	Index		209,3	207,0	-2,3	224,4	-17,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

